

2-(5) 国際交流・社会貢献などの概要

① 協定相手校

国際交流協定や短期留学生などの協定を結んでいる海外大学は下記の通りです。

- ・サザンアドベンチスト大学（米国 テネシー州）

三育学院大学看護学部と短期留学（夏期休暇期間）の研修（任意）を毎年実施しています。

- ・ニューボルト大学（英国）

三育学院短期大学英語コミュニケーション学科の学生（希望者）が約2ヶ月半の短期留学を行っています。

2011年10月現在、交換留学や単位互換などの海外協定大学はありませんが、本学には、同じキリスト教会が経営する大学が世界に107校（2010年1月1日現在）あり、これらの大学へ優先的に入学することができます（入学後、単位認定可能）。

特に、米国のカリフォルニア州に設置されているラッセラ大学とは、単位互換の交渉を行っています。2010年度は米国から研修生を招きました。

② 社会貢献活動

大学短期大学では次のような社会貢献を行っています。

a. 公開講座

地元の茂原市・大多喜町などで、大学・短期大学主催・後援の公開講座を行っています。

b. 図書館の開放

2011年4月より図書館を地域住民へ開放しています（図書の貸出も可能です）。また、東京校舎の中には、図書館の分室を設け、実習病院の看護師などに図書館を開放しています。

c. 地域へのボランティア活動

地域の老人ホームや障害者施設・子供関係の施設に対して、学生が中心にさまざまなボランティア活動を行っています。

d. いすみ鉄道の支援

第三セクターのいすみ鉄道支援のために、久我原駅のメーミングライトを購入し経済的な支援を行いながら、定期的に草刈りや駅舎の清掃などを行い、地元の鉄道を支援しています。

e. 夜間講座及び英語教育促進プロジェクト

後述しますが地元大多喜町と特別に提携し、地域の子どもや社会人に対して英語教育や日本語教育を行っています。

f. 音楽等のサービス

毎年 12 月にはクリスマスチャリティーコンサートを地元大多喜町で開催し、地元の歳末助け合い募金活動に貢献している。また、本学の聖歌隊はクリスマス時期に毎年約 1 週間の演奏旅行を行い、全国の教会に音楽サービスを行っている。（地元合唱団の練習のために校内施設を開放しています。）

看護学部では、毎週金曜日の夕方、実習病院である東京衛生病院の病棟を訪問し音楽サービスを行っています。

g. 行政活動へのサポート

地元大多喜町などの行政サービスに対して本学の教員が委員会（国際交流委員会、情報公開審議員など）の役員として町の行政に貢献しています。

③ 大学間連携

国内の大学との連携は現在行っていません。今後、キリスト教学校教育同盟の学校間で大学間連携を図る予定です。

④ 産官学連携

大学・短期大学の設置されている大多喜町とは下記のような産官学連携プロジェクトを行っています。

a. 外国人のための夜間講座

地元大多喜町と提携し、大多喜町在住の外国人のために、日本語講座を毎週開講しています。

b. 地元社会人のための夜間講座

地元の企業に勤めている社会人の方（公務員も含む）、夜間に英語関係の授業を設けています。

c. 保育園及び小学校への英語教育

大多喜町では 2011 年の秋より町立保育園（2 園）と町立の小学校の全ての学年で英語教育を実施することとなりました。本学の英語講師がこの町の英語教育の一部を担当しています。